

統計研修講義計画書

研修課程	本科（総合課程）	講義科目	ジェンダー統計	講義時間	1コマ
講師	黒木 理恵 内閣府男女共同参画局調査課長				

※1コマ70分

講義のねらい

政府は、「女性の活躍」を最重要課題として取り組んでいるが、様々な政策の立案から実施に至るまでの各プロセスに男女共同参画の視点を組み込むことは重要な課題であり、平成27年12月に閣議決定した第4次男女共同参画基本計画でもその旨うたっているところである。

こうした中で、エビデンスに基づき政策立案、実効性あるPDCAサイクルを確立するためには、男女別等統計（ジェンダー統計）を、国・地方を問わず新たな“気づき”をもたらす政策ツールとして有効活用することが求められる。本講義では、統計の作成・利用における男女別等統計への理解を深めることを目的に、それが求められる背景、国内外での議論・取組の動向、具体例な活用事例等を概観する。

指導項目と内容

指導項目	内 容
1. 女性の活躍・男女共同参画をめぐる最近の動き	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「女性の活躍」「働き方改革」 ・ 男女共同参画基本計画に基づく統計分野の取組 等
2. 男女別等統計をめぐる国内外の議論・取組の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジェンダー統計とは ・ 国連等における最近の議論・取組 ・ 統計行政におけるこれまでの取組・今後の方向性 等
3. 男女別等統計の具体例	<ul style="list-style-type: none"> ・ 我が国の男女が置かれている状況 ・ 災害と男女別等統計 ・ 男女の健康支援 ・ 地方公共団体における取組事例 等
4. 統計作成・政策立案への活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女別等統計の施策の策定・実施の活用状況
5. まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の統計作成・利用に当たっての留意点 等

講義形態 指導方法	資料配布とパワーポイントによる講義
受講に必要な 基礎知識等	特になし